

評価委員会の意見

| | | | |
|-----|---------------|--|--|
| 事業名 | 地域での多文化共生推進事業 | | |
|-----|---------------|--|--|

| | | | |
|-----|-------------|------|-------|
| 団体名 | ほうふグローバルネット | 担当課名 | 地域振興課 |
|-----|-------------|------|-------|

1. 良かった点（さらに伸ばして欲しい点）

※事業の良い点・他事業にも参考にして欲しい点など

コロナ禍での事業実施となり、当初の計画から変更を余儀なくされたことは残念ですが、アンケートによる実態把握は多文化共生の推進に向け必要なステップであり、結果的に今後に繋がる良い事業になったと考えます。

アンケートの設問内容及び回収率の高さに団体と行政双方の強みが発揮されていることや、アンケートをきっかけに市民が外国人との共生について考えるきっかけになったことは協働事業の成果として特に評価できます。

今後はアンケート結果によって得られた内容を活かし、ターゲット（対象国）を絞った取組や公的サービスだけではカバーしきれない課題などにも協働して取り組まれることに期待します。

2. 課題点、改善点、今後に向けた助言など

※ 改善して欲しい点や今後の事業展開に向けたアドバイスなど

アンケートの結果から生活する上での基本的なルールに関する困りごとが多いことが読み取れます。今後は、外国人の滞在期間の長期化、交流の深まりなどにより新たな課題が生じることが予想されますが、ほうふグローバルネットと行政に留まらず、多くの団体等を巻き込んだ協働体制による解決に期待します。

また、アンケート結果を広く公表し、行政内部や自治会などの地域コミュニティにおいて活用するなど、事業結果がより活用されるための取組が必要と考えます。さらに、今後の事業をより円滑に進めていくために、アンケート集計などに係る人件費などについても適性の費用が計上される必要があると考えます。